

会員数 59名
欠席者

出席者36名・欠席者12名・免除会員8名
有家・麻田・天野・古川・石合・和泉享・松山・中野昌・曾川・山本由
岸上・大山・谷川・夏見・塩田・橘・谷本・内海・山本広・横田・会員

前々回出席率 76.7% (9/22)

MARUGAME ROTARY CLUB WEEKLY

会長 和泉 清憲
幹事 細谷 誠
会報委員長 大西 信亮

お知らせ

- 10月のプログラム
6 (No.1)-ガバナー補佐公式訪問
13 (No.2)-観月会
20 (No.3)-ガバナー公式訪問
27 (No.4)-10/23へ例会変更

ニコニコBOX;

八田ガバナーをお迎えて
横田君 中野和男君
岡田君 秋山憲夫君
和泉君 細谷君
福田君 夏見君
八田ガバナー様より
原ガバナー補佐より

<ニコニコ会計累積/¥177,000>

がんばるBOX;

早退します
東原君
立教大学5年ぶりに箱根駅伝出場
富田君
ガバナー杯野球大会盛り上げます
野球同好会
前回誕生日忘れてしまいました
夜間例会欠席してすみません
塩田君

<がんばる会計累積/¥88,000>

例会場・事務局

丸亀市塩飽町50-3 丸亀プラザホテル内

■会長挨拶

農林水産省「みどりの食料システム戦略」

・みどりの食料システム戦略を実現するための法制度である「みどりの食料システム法(※)」が、令和4年7月1日に施行されました。みどりの食料システム法は、みどりの食料システム戦略の実現に向けた基本理念を定めるとともに、環境負荷の低減に取り組む者の計画を認定し、税制・融資等の支援措置を講ずるものです。

・本日、農林水産省は、みどりの食料システム法に基づく国の基本方針及び制度の対象となる事業活動を定める農林水産大臣告示を制定・公表し、同法に基づく基盤確立事業実施計画の認定申請、都道府県・市町村が作成する基本計画の協議の受付を開始しますので、お知らせします。

・化学肥料や化学農薬の使用低減に取り組む農業者やこれらに資する生産資材の供給を行う事業者には、みどりの食料システム法の認定を受けた計画に従って一定の設備等を導入した場合、当該設備等に特別償却が適用でき、導入当初の所得税・法人税が軽減されます(みどり投資促進税制)。

■例会事業;ガバナー公式訪問;ガバナー 八田光様 ガバナー補佐 原将嘉様
地区代表幹事 丸井一馬様 随員 荒井敬介様 七條公光子様

実はガバナーの依頼がありましたのは急な話で1年半前でした。今期の2670地区ガバナーは順番で言いますと、高知の次で愛媛の番でありましたが、コロナの影響でどうしても愛媛からガバナーの輩出が難しいとのことで香川からということになりました。その中で高松北ロータリークラブに順番が回ってきました。まさか、自分になるとは思っていませんでしたが、やるからには皆さんの支援を頂きつつ、肝を据えて頑張るといって受けさせて頂くことになりました。

なんとか1年半の準備期間と勉強を経て、7月13日～公式訪問が始まりました。どこに行っても新しいこと、伝統的にされていること等を毎回、勉強しております。例えば、4つのテストにしても色々なやり方があります。歌を歌うところ、ただ読むだけ、英語で歌う所、様々です。

中村ロータリークラブを訪問しました。前東ガバナーにお疲れ様でしたとお伝えしましたが、ほっとしていた様子が伺えました。続いて宿毛ロータリーにお伺いしましたが、コロナが始まり、弁当持ち帰り懇談会のみとなり、その辺りからコロナの感染が広がっていました。また、川之江ロータリークラブを訪問する際は会長がコロナ感染の関係でzoomでの訪問となりました。また、徳島に非常に熱心なクラブがあると聞き、非常に楽しみにしていました。そのクラブは女性が会長・幹事を務め、31名中6名が女性です。そこから10名をその中でも5名は女性を増やし、さらにはもう目星もついているといった話を聞いておりましたのでこれは良い話が聞けると勇んで訪問しましたが、当日に会長・幹事がコロナ感染しましたと。結局、直接は話が聞けず終わりました。

全体的にコロナで悩まされたクラブが多いと感じています。

その中でコロナウイルスから私たちはあることを学びました。それは「我々は備えができていなかった」ということ。例を挙げると留学生で日本へもしくは日本から祖国へ帰れなくなった人がいました。

(裏へ続く)



2022.10.20

Vol.60

№15

(2875)

そこで、我々は2670地区の危機管理規定を作っております。これをどう生かすか？それぞれのロータリークラブで考える必要があることをお伝えしておきます。そうしている間に色々な事件が起きました。ウクライナへの救援基金を設立致しました。これまで2670地区からプールしていた500万円＋皆さんからの寄付を合わせて1000万円以上を寄付させて頂きました。5月末の集計では全世界で1500万ドルが集まりました。この寄付はただお金を送るだけではなく、労働も込めあるいは必要な物資をもって支援します。支援の内容はウクライナのロータリークラブとも相談し最も必要となった500万ドルで消防車を寄付することにしました。残り1000万ドルは世界中の地区からそれぞれ行うこととなり、日本からは皆さんからの寄付も含め、約40万ドルを仮説住宅の建設に充てることとした。

会員増強についてです。今まで117年続いてきたロータリーの歴史の中でずっと男性の会長が続いてきましたが、初めてジェニファー・ジョーンズさんという女性の会長となりました。これまでの男性の会長は主に何人の会員を増やしなさい。何クラブ増やしましょう。としてきたが、そうではなく、こういう想い、マインドで接すれば自然と増えるでしょうということを仰っております。少し動画をご覧ください。

こちらの動画についてもマイロータリーから見る事が出来ます。ポリオ撲滅の動画等もごさいますので、ぜひご覧ください。また、ガバナー月誌やラジオの放送も配信しております。

また、ポリオデーについてです。なぜ、ポリオ根絶を目指すのかという所をお伝え致します。あんな遠いアフガニスタン・パキスタンをなぜするの？

それが撲滅されれば日本でしている4種混合ワクチンを打つ必要がなくなり、3種となる。これが世界中で可能になれば、世界中で多くの費用が浮きます。ポリオ撲滅に向けて我々ロータリーでは年間5000万ドルを集めていますが、ビルゲイツさんがさらにプラス1億ドルを拠出して合わせて1億5000万ドルを支援しています。この活動が世界中に役に立つということをお伝えします。

もう一つ、海洋ごみについてです。海洋ごみを削減する、あるいは出さない、次世代に教えていくことです。最も危険なのはマイクロプラスチックです。これは小さくなればなるほど、不純物が削ぎ落とされどんどん海底に溜まっていきます。もしかすると、何億年経つとこの層が表面上に出てくる可能性もあります。この世代の人々は何をしていたんだということになるかもしれません。

我々の美しい地球を残していける様、皆で一緒に頑張っていきましょう。



■会員自己紹介

大熊一正(おおくまかずまさ)会員

会社名 : 株式会社四国建材社

事業内容 : 建築材料の販売、施工、不動産賃貸

社是 : EVER ONWARD 限りなき前進

【ハマったこと】

ゴルフを始めて40年が過ぎました。今年から赤マークでラウンドできる年齢になり、楽しく遊んでいます。

